

地域連携事業

総合実習での取り組み ～園児とサツマイモ堀り～

農業科、園芸科の生徒が総合実習で、園児と一緒にサツマイモ堀りをしました。高校生が先生役となり、普段の実習で学んだことを活かしてサツマイモの収穫方法を教えました。厳しい暑さの中、次々とイモを掘り続ける園児たちのパワフルな姿に高校生もビックリ。大きなイモを見つけたときには、すぐに友達同士で見せ合っており、収穫の秋を思う存分楽しんでいました。



農業科 2年生
ひまわり共同保育園の子どもたちと

園芸科 1年生
せんだん苑南こども園の子どもたちと



大きな秋見つけた♪

家庭科での取り組み ～子育て学習授業～

10月4日、5日の「家庭総合」で、子育て学習授業として2年生の生徒が社会福祉法人せんだん苑こども園を訪問しました。絵本の読み聞かせや折り紙の交流を通して園児とふれあいながら、幼児期の子どもの気持ちや発達について学びました。おしぼり1枚でできる「タオル犬」をプレゼントしたところ、子どもたちはとても喜んでくれました。子育てや地域社会との結びつきについて理解を深めることができました。



思い出に残る一日だったワン！

農業クラブ全国大会に出場！

10月25日・26日の2日間、熊本県で開催された「第74回日本学校農業クラブ全国大会」に3名の生徒が出場しました。その結果、これまでの努力が実り2名の生徒が優秀賞に輝きました。



出場おめでとう！



1年 11組 和泉しほりさん
1年 11組 細見 星那さん
3年 12組 塩尻 芹那さん



あずまさい

東祭&入試説明会のお知らせ

11月23日(木・祝)

東祭と入試説明会を開催します。入試説明会では、選抜での検査項目や対策についてお話しします。また、東祭では、実習で生産した農産物や加工品の販売や実験教室等を行います。日頃の学習の成果をぜひ、ご覧ください。



ゆらがわ キャンパス通信
Kyoto Prefectural Ayabe High School

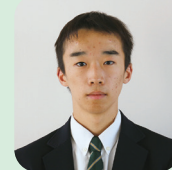


第4号

(通算167号)
令和5年11月

進路特集 進路が決定した3年生に聞きました！

Q1 進路を決めた理由やきっかけは？ Q3 自身が所属する専攻の魅力は？
Q2 進路実現に向けて頑張ったことは？ Q4 印象に残っている実習は？



農業科 作物専攻 石原 恵太 さん (白糸中学校出身)
進路先 ジャパンマリンユナイテッド株式会社 舞鶴事業所

就職



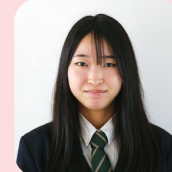
作物や野菜を育ててみたい人には、由良川キャンパスはピッタリだと思います！

Q1 海上自衛隊の艦艇が好きで、修理や整備に携わりたいと思っていたからです。小さい頃から会社を見ており、いつかこの会社で働きたいと思っていました。

Q3 実習で米やクロダイズ、ジャガイモなどの作物を栽培する中で、トラクターやコンバインなど様々な機械を扱うことができるところが魅力です。

Q2 特に面接対策に力を入れました。また、普段の実習はもちろんですが、資格取得も頑張りました。3年間で危険物取扱者(丙種)、小型フォークリフト免許、小型車両系建設機械免許を取得しました。

Q4 課題研究で栽培した「にじのきらめき」の稲刈りです。初めて栽培に取組んだ品種だったので、収穫できたときの喜びは特に大きかったです。



園芸科 施設野菜専攻 楠 未央 さん (青葉中学校出身)
進路先 池坊短期大学 ブライダルプランナーコース

進学



進路のことでたくさん悩んで相談して、自分自身が納得する選択をしてください！

Q1 結婚式場で働きたいという思いがあり、ブライダルプランナーコースに進学したいと考えました。施設野菜を専攻していますが、草花の飾花にも興味があって選びました。

Q3 野菜についての知識や技術を実習を通して身につけられることです。栽培が難しいと感じるときもありますが、種から育てて果実ができ、しっかりと育ったときに達成感が感じられます。

Q2 高校2年生の終わり頃から進路について真剣に考えていました。AO入試の際は、志望先のアドミッションポリシーを熟読し、志望理由をしっかりと考えていました。

Q4 トマトの栽培実習です。整枝や収穫をするだけでなく、糖度や重さなど様々な数値を計測しました。手や腕が緑色になることもあり、驚きました。



農芸化学科 製造専攻 塩尻 芹那 さん (綾部中学校出身)
進路先 株式会社本田味噌 綾部工場

就職



由良川キャンパスは行事が豊富で充実した学校生活が送れます！

Q1 実習で学んだ味噌作りの知識や技術を役立てたいと思い進路先を決めました。先生からのすすめで今年の夏に企業見学に行き、味噌作りを通して伝統文化を支えられるところが魅力に感じました。

Q3 食品製造について実習をしながら学ぶことです。製造するだけでなく、即売会でお客さんから直接「おいしい」と言ってもらえるのが嬉しいです。

Q2 定期テストを真剣に取り組むなど日々の学習を大切にしていました。農業に関する専門的な学習が多く、初めてのことはばかりなので、1つ1つ丁寧に学習していきました。

Q4 シフォンケーキの製造実習です。砂糖を加える回数が決まっていたり、メレンゲの立ち具合を確認するのが難しいですが、上手に出来たときには大きな達成感がありました。

部活動

由良川キャンパスならではの専門学科の学びを活かした
農業系の部活動をご紹介します!!

園芸部 花を育て地域と一体となった活動を進めています!

園芸部の代表的な活動である「福島ひまわり里親プロジェクト」が6年目を迎え、ひまわり栽培を通して復興の輪が広がっています。今年度は、幼児園・保育園などの施設に「社会福祉法人 あやべ松寿苑」にも協力をいただき「農福連携」にも力を入れています。

※農福連携とは、「農業」と「福祉」を繋ぎ、生きる活力を見出し社会参画を実現していく取り組みです。

様々な方と交流ができるところが魅力です!



福島ひまわり里親プロジェクト



高齢者福祉施設での植えつけ作業



感謝状の贈呈

他にも、
校内外の花壇の作成や
ハーバリウム作製、
アンネのバラの育成
などに取組んで
います。

加工部 美味しいお菓子を作る!



コンテストに向けて頑張っています!

加工部では様々な加工品を作り、校内やイベントで販売しています。昨年度は綾部市のイベントでクッキーとカップケーキを販売させていただき、多くのお客様に喜んでもらいました。7月22日(土)には、京都府立農業大学校で開催された農大マルシェにてクッキーの販売を行いました。今後も、地域とつながり、多くの人を笑顔にできるものを作り続けたいです。

高校生自ら作りたいものを考え、色々な種類の洋菓子を作っています!



クッキー製造の様子



完成したクッキー



クッキーとカップケーキの販売



農大マルシェでの販売

分析化学部 由良川の環境調査やクリーン大作戦等、由良川の保全活動に取り組んでいます。

分析化学部では、校舎沿いに流れる由良川の水質調査や清掃活動を定期的に行うと共に、市民の皆さんの協力の下、「由良川クリーン大作戦」を毎年実施しています。第11回目となる今年度は、過去最多の約400名に参加していただき、250kg以上のゴミを回収することが出来ました。地元小・中学生への環境出前授業では、水生生物調査の他、「由良川レンジャー」と称して、環境劇や由良川クイズを行うなど環境保全をPRしています。また、今年度は、9月10日(日)に舞鶴市神崎海岸で行われた「スポGOMI in 由良川」にも参加し、部員たちは清掃活動を通じて川と海のつながりを身を持って体験しました。このように、身近な由良川の素晴らしさや川の大切さを伝えるため、日々活動しています。



由良川の水質調査



由良川クリーン大作戦



舞鶴市神崎海岸での清掃活動



地元のラジオ番組にも
出演!

学校祭(綾高祭)

～文化の部～

9月7日、8日に四尾山キャンパスと合同で綾高祭(文化の部)が行われました。1年生は展示発表、2年生は演劇発表、3年生はステージ発表、文化系クラブも日頃の活動の成果を発表しました。どのクラスも皆で協力しながら準備を進め、心に残る素晴らしい発表を見せてくれました。



展示部門
優秀賞

リアルに再現された
ストーリーの世界へ
迷い込む!!



キャラクターになりきって
思いっきり楽しみました!



綾部の「まゆびー」
も登場!

1-11「アリエッティになってみよう」

1-12「関西の映えスポット、フード」



昔話を
アレンジ!

ステージ
発表部門
第3位

優秀演技賞
タヌキ役

2年生演劇「ウサギとカメ・・・とタヌキ」



1年生から3年生で
編成されたチームで
息ぴったりダンス!



由良川ダンスパフォーマンス

2023 綾高祭 スローガン
「#青春 ～最高の笑顔をもう一度～」

～体育の部～

9月22日に四尾山キャンパスで体育祭を行いました。クラスごとに赤団、青団、黄団に分かれて綱引きやムカデリレー、タイヤ引きなど様々な競技を行いました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、粘り強く取り組み、綾部高校が一つになって盛り上がりしました。



3人4脚リレー



ムカデリレー



タイヤ引き



綱引き

1歩1歩確実に進もう!

譲れない戦い、ここにあり!!



徒競走



集団対抗リレー

雨にも負けず、全力疾走!



借り物競争



回旋競争



ハチマキ姿は青春の1ページ